

長い長い二学期が終わりました！

なかなか終わらない夏、あつという間の秋を過ごし、雪が降るようになった今日まで、実にまるまる4ヶ月の二学期でした。

その間に、我らが嘉穂っ子たちは、運動会や遠足、各種体験活動・校外学習、各学年のPTA活動等々、様々な学習・活動・行事に取り組んできました。そして、それらの学びを通して、互いに声をかけ合い、助け合い、切磋琢磨しながら、それぞれにいろいろな力を身に付け、伸ばしてきました。

今日で2学期は終わりますが、ここまでの成長に自信をもって、これからの頑張りにつないでほしいと思います。

家庭・地域の皆様には、今学期も本校教育活動にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。明日からの冬休み中も、嘉穂っ子たちが元気に・安全に過ごせるように、ご支援をよろしくお願い致します。



4年生が「献鮭祭」を見学しました！

12月13日(金)に、大隈の鮭神社で毎年恒例の「献鮭祭」が行われ、嘉穂小の4年生が見学させていただきました。

当日は社殿前の広場の真ん中に並ばせて頂き、祭りの様子や鮭の奉納の様子を間近で見せていただきました。おごそかに執り行われるお祭りを見ることができ、貴重な体験になりました。



祭りの見学の後には、鮭神社広報の大里さんから、鮭神社のこと、お祭りのこと、遠賀川と鮭のことなどについて、いろいろとお話を聞かせて頂きました。近年、地球温暖化の影響で、日本の周りの海の温度が上がり、日本に戻ってくる鮭がとて減っているそうで、「今年も遠賀川では鮭を見つけることはできなかった」と残念そうにおっしゃっていました。

日本に3つしかない珍しい神社が自分たちの町にあること、そこでのお祭りやそれを大事に守っておられる地域の方々のことなど、ふるさと嘉麻の宝ものについて、大事な学びとなりました。



2年生が嘉穂図書館でお仕事体験をしました！



12月10～13日の4日間、2年生のみんなは、生活科「えがおのひみつたんけんたい」の学習で、お隣の嘉穂図書館で、お仕事体験をさせていただきました。

一学期に一度見学をさせていただいていましたが、今回は、図書館の方がされているお仕事(全体のほんの一部かとは思いますが)を実際に体験させていただきました。体験する活動を通して、図書館の皆さんが普段どんなことに気をつけながら、どんなふうにお仕事をされているのかを考えたり、仕事の難しさや楽しさなども感じたりすることができたようです。これを機会に、これから嘉穂図書館を利用するときには、働いておられる皆さんにも目が向けるようになってほしいと思います。(将来、図書館で働く人が出てくるかも…)

今回の体験学習にあたり、嘉穂図書館の皆さんには、いろいろなお準備、当日のご指導など、丁寧にご対応いただき、とてもよい学びができました。本当にありがとうございました。

個人懇談会ありがとうございました。

学期末の個人懇談会に際しては、年末のご多用の折にもかかわらず、ご来校いただきありがとうございました。

今回の懇談の内容を今後の指導に生かしながら、お子さんたちの成長を支えて参りたいと思いますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

「tetoru」への登録をお願いいたします。

先日からご案内しております保護者連絡ツール「tetoru」の試験運用が年明けより始まります。先日配付の「連絡アプリ tetoru のご利用登録への案内」に沿って、専用アプリのインストールと、新規アカウント登録(お子さま登録)をお願いいたします。

※登録は、12月28日(土)午前9時までをお願いいたします。

楽しい冬休みにするために

冬休みはおよそ2週間のまとまった休みで、クリスマスやお正月等もあって、世の中全体が普段とは少し違った雰囲気になる、一年の中でも特別な2週間ですね。さあ、今年はどんな2週間になるか楽しみですね。

ただ、普段とは違う時間が増える分、いろいろなことが起こりやすいのもこの2週間です。長い休みだからとハメをはずしたりするのは危険です！(特に、交通事故、火事、不審者、金銭の取扱い、SNS等には要注意です！)

別途配布したプリント『冬休みの生活』をご家族で確認していただき、3学期の始業式の日みんなの笑顔がそろうように、身の回りの危険などに目を配り、お互いに声をかけ合い、注意し合って、楽しい冬休みにしましょう！



一人ひとりの「心のSOS」を見逃さない！

学校では、今学期も、子どもたちが安心・安全に学校生活を送れるようにと、日々の様子を丁寧に見取ったり、「生活アンケート」や「教育相談」を通して子どもたちの心配事や悩みを聞き取ったりする取組を進めてきました。ご協力ありがとうございました。

長い休みの間は、生活リズムも変わり、気持ちが不安定になりがちなお子さんもいます。ぜひ、休み中のお子さんの「心の健康」もしっかりと見守っていただきますよう、お願い致します。

※ ご心遣いなことやご相談があれば、ご遠慮なく学校までご連絡下さい。

＜3学期の主な予定＞

- | | | | |
|---------|--------------|----------|----------|
| 1/ 8(水) | 3学期始業式 | 10(金) | 5年生PTA活動 |
| 9(木) | 給食開始 | 16(木) | 3年生PTA活動 |
| 2/ 7(金) | 新一年生保護者入学説明会 | | |
| 14(金) | 学習参観 | 6年生PTA活動 | |
| 3/18(火) | 第11回卒業式 | | |
| 24(月) | 令和6年度修了式 | | |



おみそか 大晦日 定めなき世の さだめ哉 井原西鶴

上の句は、「何が起るかわからない無常な世の中でも、また一年という月日が巡って、今年も大晦日を迎えたなあ…」という作者の思いを表したものです。

この一年、能登半島地震に始まり、猛暑、大雨などによる自然災害、未だ世界各地で続く戦争・紛争の他、心痛める国内外の事件・事故などがありました。しかしその一方で、パリオリンピックの開催や大谷選手の“50-50”の達成、日本の探査機の初の月面着陸、日本被団協のノーベル平和賞受賞、「伝統的酒造り」のユネスコ無形文化遺産登録などのニュースに、うれしくなったり元気づけられたりした一年でもありました。

皆さんにとって、今年はどうな年だったでしょうか？ きっと一人一人にそれぞれの一年があったことと思います。

大晦日というのは、昔から日々の暮らしの中に一区切りをつける大切な日です。せっかくの区切りを何となく迎えるというだけでは、人間の進歩や成長はないでしょう。「今年はどうなことができたか」をふり返ったり、「来年はこうなりたい」と希望や願いを抱いたりすることでこそ、一人一人にとっての特別な日になると思います。

間もなく迎える一年の区切りが、更によりよい自分を目指していく特別な日になるように、じっくりふり返ってみてはどうでしょうか？

新しい年がみなさんにとって 佳い年になりますように…